

中学受験

(演習用)

実戦的解法による

分野別算数 1000

ファイル No. 70

5-7 三元以上の

連立方程式

中受ゼミ G

1

1 から 9 までの整数が書かれた 9 枚のカードがあります。これらを A 君, B 君, C 君の 3 人で 3 枚ずつに分けました。持っているカードに書かれた整数の和は, A 君は B 君より 10 だけ大きく, B 君は C 君の 2 倍でした。

(1) A 君, B 君, C 君の持っているカードに書かれた数を, それぞれ小さい順に答えなさい。

次に, A 君, B 君, C 君は持っているカードを並べて, それぞれ 3 けたの整数  $P$ ,  $Q$ ,  $R$  を作りました。  $P+Q$ ,  $Q+R$ ,  $R+P$  の中で最も大きい数は 1361, 次に大きい数は 940 でした。

(2)  $P$ ,  $Q$ ,  $R$  をそれぞれ答えなさい。

2

17枚のカードがあります。はじめに、これらのカードの一方の面に1から17までの整数を1つずつ書きました。次に、他方の面に両面の数の和が18になるように整数を書きました。

- (1) カードを何枚か取り出し、机の上に並べました。見えている面の数の和は93でした。並べたカードをすべて裏返したところ、見えている面の数の和は177でした。何枚のカードを取り出しましたか。
- (2) カードを3枚取り出し、机の上に横一列に並べました。見えている面の数の和は23でした。左端のカードを裏返したところ、見えている面の数の和は27でした。続けて、右端のカードを裏返したところ、見えている面の数の和は41でした。最後に見えている面の数を左から順に書きなさい。